

令和5年度（2023年度） 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和6年(2024年)6月10日

部	教育委員会生涯学習部	課	生涯学習文化課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館市青年センター 函館市千代台町27番5号																																														
設置条例	函館市青年センター条例																																														
指定管理者名	函館市青年サークル協議会グループ	指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間																																												
指定管理者の特別な要件			選定区分 公募 非公募																																												
設置目的	青少年の教養の向上，健康の増進ならびに情操の純化をはかるため																																														
設置年月	昭和44年5月	建設費	92,500千円																																												
構造規模等	鉄筋コンクリート・鉄骨造2階建 1階面積：1,202.67㎡，2階面積：583.53㎡，延床面積：1,786.20㎡ 共用部分：体育館/第1クラブ室/第2クラブ室/会議室/和室/音楽視聴覚室/調理実習室/ /相談室/便所（1，2階）/ロビー（1階）/談話室（2階） 非共用部分：事務室，活動室（準備室）																																														
開館時間	開館時間：午前9時～午後10時																																														
休館日等	休館日：水曜日，年末年始（12/31～1/3）																																														
料金体系	ア 利用料金制 ☐有 ☒無 イ 基本使用料 <table><thead><tr><th>区 分</th><th>午前</th><th>午後</th><th>夜間</th></tr></thead><tbody><tr><td>体育館</td><td>各2,500円 (1,750円)</td><td>5,000円 (2,000円)</td><td></td></tr><tr><td>第1クラブ室</td><td>各700円 (120円)</td><td>1,000円 (140円)</td><td></td></tr><tr><td>第2クラブ室</td><td>各400円 (70円)</td><td>500円 (80円)</td><td></td></tr><tr><td>会議室</td><td>各800円 (150円)</td><td>1,300円 (170円)</td><td></td></tr><tr><td>和室</td><td>各600円 (110円)</td><td>900円 (120円)</td><td></td></tr><tr><td>音楽視聴覚室</td><td>各300円 (60円)</td><td>500円 (60円)</td><td></td></tr><tr><td>調理実習室</td><td>各1,500円 (110円)</td><td>2,000円 (120円)</td><td></td></tr></tbody></table> ※暖房を使用したときは（ ）内の額を加算 備付物件使用料 <table><thead><tr><th>区 分</th><th>午前</th><th>午後</th><th>夜間</th></tr></thead><tbody><tr><td>拡声装置</td><td colspan="3">各1,000円</td></tr><tr><td>ピアノ</td><td colspan="3">各1,000円</td></tr></tbody></table>			区 分	午前	午後	夜間	体育館	各2,500円 (1,750円)	5,000円 (2,000円)		第1クラブ室	各700円 (120円)	1,000円 (140円)		第2クラブ室	各400円 (70円)	500円 (80円)		会議室	各800円 (150円)	1,300円 (170円)		和室	各600円 (110円)	900円 (120円)		音楽視聴覚室	各300円 (60円)	500円 (60円)		調理実習室	各1,500円 (110円)	2,000円 (120円)		区 分	午前	午後	夜間	拡声装置	各1,000円			ピアノ	各1,000円		
区 分	午前	午後	夜間																																												
体育館	各2,500円 (1,750円)	5,000円 (2,000円)																																													
第1クラブ室	各700円 (120円)	1,000円 (140円)																																													
第2クラブ室	各400円 (70円)	500円 (80円)																																													
会議室	各800円 (150円)	1,300円 (170円)																																													
和室	各600円 (110円)	900円 (120円)																																													
音楽視聴覚室	各300円 (60円)	500円 (60円)																																													
調理実習室	各1,500円 (110円)	2,000円 (120円)																																													
区 分	午前	午後	夜間																																												
拡声装置	各1,000円																																														
ピアノ	各1,000円																																														

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

ア 事業の実施に関すること

(ア) 教養講座の実施に関すること

事業名	内容等
教養講座	開催：13講座 187回 参加のべ人数 2,790人 (健康, 料理, 物づくりなど)

(イ) 指導者の養成及び団体活動の育成ならびに職業・交友・健康その他の生活相談に関すること

事業名	内容等
「ゆうすかわらばん」の発行	広報誌2回発行（春夏号，秋冬号）
活動サークル紹介パンフレットの配布	サークルの紹介とサークルメンバーの募集
相談業務	団体活動に関する相談業務，個人からの相談業務（相談業務対応ファイルの活用，チラシ・パンフレット分類設置）

(ウ) 余暇活動に必要な施設，設備の提供及び指導に関すること

事業名	内容等
利用者ニーズの反映	利用者親睦会の開催（アンケート形式で実施），意見箱の設置，施設利用報告書による利用者ニーズの収集
心得カードの配布	青年団体へ，利用者に際して心がけてほしいことを記載した「心得カード」を配布
青年ライブラリー	書籍の貸し出し
若者の居場所づくり事業	勉強スペース応援DAY（開催53日 来場者732人） プログラミングワークショップ（計4回実施 のべ20名参加）

(エ) 主催事業に関すること

事業名	内容等
青年戦隊クリーンレンジャー（4/23）	地域貢献と団体交流を目的に青年団体による近隣住民のボランティア清掃を行った。（32名参加）
七夕イベント（7/7）	近隣住民（主に園児・児童）との交流を図ることを目的に七夕の風習であるお菓子配りに加え，ヨーヨーの配布を行った。（71名参加）
青年センターフェスティバル（9/3）	ステージ発表や出店，サークル活動の展示などを通じて，日ごろの活動内容や成果発表，サークル菅野相互交流などを行った。（980名参加）
青年サークルコラボ企画（9/16，3/23）	函館市内のマーチング，吹奏楽団体，個人の有志によるBigBandの公演を開催した。（のべ462名参加）
青年サークル交流会（12/10）	青年サークル同士の交流を深めてもらうことを目的に，「HAKODATE GAME PARTY」と題し，ゲーム大会を開催した。（10名参加）
クリスマス企画（12/1～25）	大きなクリスマスツリーを設置し，利用者に短冊に願いごとを書いてもらい，ツリーに飾りクリスマス気分を味わってもらう企画を実施した。（のべ160名参加）
スキルアップセミナー（3/10）	脳科学と瞑想を科学的に分析することで，学生や社会人にとって勉強や仕事に役立つマインドフルネスを学ぶセミナーを開催した。（15名参加）

イ 利用の許可および制限に関すること

ウ 維持管理に関すること

- ・特別清掃（毎月）
- ・自動扉保守点検（年3回）
- ・消防用設備保守点検（年2回）
- ・防火対象物定期点検（年1回） ※令和3年11月26日防火優良認定更新
- ・ガス暖房機の運転業務（随時）
- ・ピアノ点検（年1回）
- ・前庭剪定（年2回）
- ・ウォータークーラー点検（随時）
- ・ストーブ分解清掃（随時）
- ・給排水設備の管理（通年）
- ・AEDの管理（通年）
- ・修繕等（随時）

エ その他教育委員会が定める業務

(2)委託事業

- ・青年センター使用料収納事務委託

(3)自主事業

- ・コピーサービス
- ・音響機材貸出

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・ロビーの提供（YOSAKOI道南大会フォトコンテスト展示等）
- ・青年団体と市民間の連絡調整
- ・青年団体演劇公演のための照明機材の貸し出し
- ・函館マラソン大会への会場提供
- ・函館市の事業の広報協力（WEB掲載、チラシ設置）
- ・はこだて国際科学祭への会場提供
- ・世界自閉症啓発デーへの会場提供（ユニバーサルスポーツ体験、作品展）

など

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・意見箱5件、窓口等で7件の意見あり
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため利用者しんぼく会を中止し、アンケート形式で実施
- ・施設利用報告書、勉強スペース応援DAYにおけるアンケートにより利用者ニーズを収集
- ・（総評）利用者アンケートの内容には、エレベーターやエアコンの設置要望など、施設の快適性の向上に係る意見が見受けられた一方、施設の職員の資質および対応についてはおおむね好意的な意見であったほか、意見箱および窓口での意見に対しては、随時対応しているなど、効果的な施設運営に努めている。

4 施設の利用状況

(1) 令和5年度（2023年度）の月別利用者数

（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
主催事業	276	241	254	373	334	1,506	298	260	274	293	270	621	5,000
優先利用	1,336	1,273	948	990	963	1,060	963	1,114	979	1,105	1,160	1,379	13,270
一般利用	2,439	2,820	2,824	2,758	2,662	2,504	3,209	2,680	2,581	2,235	2,475	2,548	31,735
合計	4,051	4,334	4,026	4,121	3,959	5,070	4,470	4,054	3,834	3,633	3,905	4,548	50,005

※ 優先利用は青年団体の貸館利用、一般利用は一般団体の貸館利用

(2) 令和5年度（2023年度）施設別稼働率

（単位：％）

区分	体育館	第1ｸﾗﾌﾞ 室	第2ｸﾗﾌﾞ 室	会議室	和室	音楽視聴覚室	調理実習室
稼働率	85.0	77.9	60.5	75.8	36.4	82.2	18.5

(3) 令和5年度（2023年度）備付物件使用件数

拡声装置	ピアノ
36	66

(4) 年度別利用者数

← 前期指定期間 →	← 当期指定期間 →
------------	------------

（単位：人）

区分	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
主催事業	5,104	2,225	2,957	3,220	5,000
優先利用	12,331	8,157	8,634	10,516	13,270
一般利用	40,800	26,991	28,560	29,037	31,735
合計	58,235	37,373	40,151	42,773	50,005
使用料収入	2,317,780	2,007,170	2,127,660	2,384,960	2,716,120

5 指定管理者の収支状況

← 前期指定期間
→ 当期指定期間

(単位：円)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収 入	委託料	42,549,000	42,549,000	41,821,600	41,101,600
	講座収入	865,600	1,087,800	1,239,700	1,545,200
	イベント等開催事業収入	41,700	45,690	27,000	27,000
	自主事業収入	30,243	21,683	43,544	54,470
	預金利息	118	124	135	135
	その他	0	0	0	0
	前年度繰越金	23,317	74,024	0	1,002,841
	計	43,509,978	43,778,321	43,131,979	43,731,246
支 出	人件費	22,703,556	23,472,996	23,066,948	23,111,534
	燃料費	2,001,912	2,429,374	2,686,818	2,382,424
	水道光熱費	1,796,190	1,842,719	1,826,459	1,711,414
	清掃	4,377,912	4,377,912	4,377,912	4,377,912
	委託料	1,684,110	1,601,560	1,568,289	1,645,451
	消耗品費	1,062,379	876,270	525,040	790,426
	印刷製本費	54,450	2,200	44,649	31,460
	修繕費	2,173,932	1,702,868	710,311	461,442
	保険料	13,360	59,480	60,000	60,000
	備品購入費	1,416,420	613,647	200,000	319,804
	通信運搬費	266,444	242,322	242,138	246,392
	手数料	155,832	42,284	142,404	47,200
	使用料及び賃借料	351,474	387,722	279,693	426,430
	事業費	1,346,920	1,612,752	1,688,737	2,069,768
	その他諸経費	1,716,900	1,990,524	3,275,595	1,798,816
	消費税	2,314,163	2,378,671	1,577,615	1,504,950
	計	43,435,954	43,633,301	42,272,608	40,985,423
当該施設の利用者一人当たり 税金投入コスト		1,085	1,007	922	768

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実施調査の実施 有

各種報告書の提出

- 管理業務月次報告書
- 管理業務四半期収支報告書
- 事業報告書（管理業務、収支）

7 指定管理者に対する評価

(1) 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	協定書を遵守し、管理業務処理要領に定められた業務を適切に行った。 教養講座は、講師都合により実施できなかった日もあった一方、計画書にはなかった講座を追加で実施した。 また、青年団体の活動に対し、会場として体育館を提供するとともに、スタッフが裏方として参加するなどの支援を行い、観客の動員を集めるとともに、青年センターの知名度向上および利用者数の増加を図った。	青年団体登録数の減少傾向が続いている。一大イベントである青年センターフェスティバルへの参加団体も必然的に少なくなった。イベントを盛り上げるには団体の力が不可欠であるため、いかに参加してもらうかが課題となる。今後としては、当イベントをあまり知らない団体に参加するメリットなどを伝え、参加したいと思ってもらえるような呼びかけを行うとともに、実行委員会の結束を強くし、ひとつのイベントを作り上げる楽しさや感動を青年・一般問わず味わってもらえるよう努める。
サービスの 質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	「業務チェックリスト」や「業務取り扱いマニュアル」を活用するとともに社内研修により職員の接遇や資質向上に努めている。 利用者ニーズの把握のため、ご意見箱の設置や利用者アンケートを実施したほか、利用者への情報発信としてホームページの活動日誌やSNS、広報誌により施設の旬な情報を積極的に発信した。 また、世界自閉症啓発デーに協力し、パラスポーツの普及のため、体育館を提供したほか、函館市二十歳の集い祝賀実行委員会やHAKODATEアカデミックリンクなどへ協力するなど、地域貢献できるよう努めた。	令和5年度はアルバイトスタッフの入れ替わりが多かった。スタッフの定着が喫緊の課題である。新しく入っても短期で退職することで資質の向上につながらないため、長く働いてくれる人材を選び育成することが今後重要となる。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	小幅ではあるが純利益を挙げており、安定した運営を維持できている。	特になし

(2) 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	事業計画書および仕様書の水準どおり適切に業務が行われている。 特に従業員の資質向上および利用者の利便性向上に積極的に取り組むなど、効果的な施設の管理運営に努めたほか、教養講座や主催事業については、講師都合による休講を除き計画された事業は確実に実施され、追加で実施されたものもあるなど意欲的に取り組まれていた。	青年登録団体が年々、減少傾向にある。 コロナ禍の余波に加え少子高齢化に伴う函館市の若者人口の減少が大きな要因となっており、施設としての課題となっている。 一般市民をはじめ青少年にとって親しみが持てる公共施設としてより多くの市民に利用されるよう、より一層、利用者周知に取り組む必要性がある。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	「業務チェックリスト」や「業務取り扱いマニュアル」を活用するほか、社内研修を実施するなど、職員の接遇や資質向上に努めた。 利用者からの意見の収集に努めるとともに、職員の対応および利用者サービスの向上を図るなど、効果的な施設の運営に努めた。	利用者アンケートの結果から、職員の対応について利用者の満足度が高く、十分な利用者サービスが図られていることが読み取れる一方、施設の老朽化、とりわけ冷暖房に関する意見・要望が数件あり、指定管理者は扇風機の設置等可能な範囲で対応しているが、根本的な解決には大規模な改修等が必要である。 今後においても、各種広報媒体による情報発信や周知広報を積極的に行い利用者の増加に繋げるとともに、利用者ニーズの把握と利用者サービスの向上に努め、可能な限り福祉への取り組み・地域貢献の継続に努めていくことが、対応として求められる。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	指定管理委託料内で事業を実施しており、安定的な運営がなされている。	今後においても、適正な事業収支、健全な経営の確保に努めていただきたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。